

「クリエイターの話 ～私のイメージの源泉」

スペースデザイン部会員 わかまつ み さ こ 若松 美佐子

『私のイメージは何処に？』

“イメージの源泉はどこに？”と改めて問われると “あれっ！” と思います。

あまり自覚がないのです。

新制作展に参加させていただく様になり、毎年同時期に制作を始めて参りました。

以前は時間もゆっくり取れず、家の中で一番静かで非日常な所を選び、一人ポツンとボーとしながらスケッチ帳に筆を走らせます。

只 取り留めもなく
何を思うことも無く
勝手気ままに

特に何かをイメージするということも無く手から出てくる物を書き留めました。

私自身、自分に何が書けるのか 何が気になっているのかを知ることが楽しみでした。

時には、ちょっと 恥ずかしいなー と思いながら、、、、

ミニ作品の制作は、平面の布を立体にする為に、どの様な工夫をしたら形になるのかと、

布を 切ったり
固めたり
重ねたり
色をつけたり

手を動かしながら形作り、ちょっと心地の良い形になったかな？ と思いつつ制作してまいりました。

この時も、確かなイメージを予め持って制作したかどうかは疑問が残ります。

作品のイメージは何かとの問いに、明確に答え切れなかった訳がそこにあり、私のイメージの源泉は、イメージありきの制作進行ではなく、経験の中に潜む意識が反映されているのかもしれない。

この考察をきっかけに自らの今までにないイメージの捉え方を考え、学び、制作を続けたいと思います。





メモリー (ミニ作品)
5 × 18 × 14 cm



Day by Day (ミニ作品)
15 × 18 × 18 cm



波 M-1 (ミニ作品)
20 × 14 × 10 cm



うらら (壁作品)
200 × 170 × 8 cm



葛藤 (壁作品)

90 × 180 × 5 cm



響き (壁作品)

140 × 190 × 5 cm



ファミリー I (壁作品)
195 × 260 × 5 cm



実り (壁作品)
185 × 250 × 7 cm



- | | | | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------|
| 1975年 | (株)アートセンター 入社
手織・手編材料 製品の企画制作担当 | 2016年 | 第7回 国際ウクライナ ミニアチュール展
(ウクライナ '13) |
| 1979年 | 第1回 テキスタイル展
(以後銀座にて隔年に通算24回開催) | | 現代日本ファイバー ミニアチュール展
(サラマンカ・マドリッド・ブラチスラバ) |
| 2001年 | ファイバーアート展
ワコール 銀座アートスペース ('03 2回開催) | 2017年 | (株)アートセンター 常務取締役退職 |
| 2002年 | 日本全国裂織展 審査委員賞受賞 | 2018年 | 国際トリエンナーレ展 Art of Today
(スロバキア) ('12 から 2回参加) |
| 2007年 | 日本現代テキスタイルアート展
(日本・イラン・トルコ) | 2019年 | ハンド モールディングII
いりや画廊 ('17 銀座 美庵) |
| 2008年 | 新制作協会 新作家賞受賞 | 2022年 | ミニアート テキスタイル展
コモ (イタリア) '06 より 4回参加) |
| 2009年 | 新制作協会 新作家賞受賞 | 2023年 | テキスタイル アート ミニアチュール
(日本 '10 より 8回参加) |
| 2010年 | 新制作協会 会員推挙 | 2024年 | Yanina Monkute-Marks 生誕 100周年記念展
(リトアニア) |
| 2011年 | 日本現代ファイバーアート展 (日本)
('87 より 11回開催) | | 第14回 国際現代テキスタイル アンド
ファイバーアートビエンナーレ展
(ウクライナ '13 より 6回参加) |
| 2012年 | 第9回 ウクライナ国際現代ビエンナーレ
(ウクライナ '07) | 2025年 | 第6回 金沢・世界工芸トリエンナーレ |
| 2014年 | アメリカン タピストリー ビエンナーレ 10.
(アメリカ) | | |
| 2015年 | 第17回 国際ミニチュール展
(スロバキア) (第16回 '13)
現代日本ファイバー スカルプチャー
ミニチュール展 (アメリカ)
第9回 国際テキスタイル ミニアチュール
ビエンナーレ (リトアニア '13) ウェーブ賞受賞 | | |

個展

- 2005年 ファイバーワーク展『CLOUD』 ワコール 銀座アートスペース
2007年 ファイバーワーク展『層奏』 ワコール 銀座アートスペース
2012年 ファイバーワーク展『まるまるまる』 銀座 画廊 るたん
2020年 若松美佐子展『さあ これからは』 入谷画廊
2023年 若松美佐子展『その時を織る』 入谷画廊
2025年 若松美佐子展『想いを織る』 入谷画廊

現在

新制作協会会員
東京アートセンター講師

○SD 通信 Vol. 65 『クリエイターの話 ～私のイメージの源泉』若松美佐子 編は如何でしたか。
鮮やかな色と見たことも無い不思議な形が印象的な若松さんの作品。それがどのような経緯で生まれるのか興味がありました。
何を思うことも無く、勝手気ままに、特に何かをイメージするということも無く、手から出てくる物を書き留める、、、若松さんのコトバです。
誰もが出来ることでは無いと思いますが、その制作の方法に惹かれます。
次はどのようなカタチが生まれるのかとても楽しみです。
皆さんの感想は如何ですか。

◆若松さんの情報は新制作協会ホームページにも掲載されています。
→ <https://www.shinseisaku.net/wp/archives/5600>

◆SD 通信 Vol.32 「私を創ってくれた3つの作品」若松美佐子 編はこちらでご覧いただけます。
→ https://www.shinseisaku.net/wp/wp-content/uploads/2023/08/SDcommVol.32_The-three-works.pdf

◆SD 通信のこれまでのバックナンバーは協会ホームページに掲載されています。
「私を創ってくれた3つの作品」のバックナンバーもご覧ください。
→ <https://www.shinseisaku.net/wp/archives/26661>